

MR I 検査を安全に受けるために

MR I 検査とは?

大きな磁石(高磁場)のトンネルに入り、ラジオ波(電磁波の一種)を体に照射し画像を作成します。
このMRI検査を安全に受けるにあたり、重要なことが2つあります。

キーワードは『磁性体』と『熱』

『磁性体』

磁性体とは、磁石に引きつけられる“物”のことです。MR I 検査は大きな磁力の中で検査しますので、磁性体を検査室内に持ち込むと、とても強力な磁力によって装置に引っ張られてしまいます。

例えば…

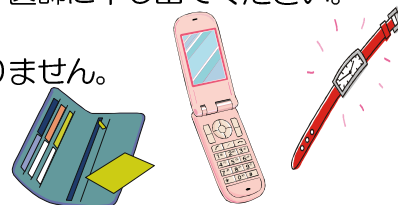
時計・携帯電話・財布・メガネ・カード類など：装置方向へ引っ張られて飛んでいくばかりか、故障したり、データを失ったりします。

義足など：装着したまま検査室に入ると機械に勢いよく引っ張られ、身体に傷をつける可能性がある上に、機械にくっついてしまうと人の力では外せなくなってしまうこともあります。

心臓ペースメーカー・人工内耳など：体内電子機器がある場合は必ず医師に申し出てください。

※動脈クリップ・人工関節なども受けられない場合があります。

※虫歯治療での詰め物などはしっかり固定されているので問題はありません。



『熱』

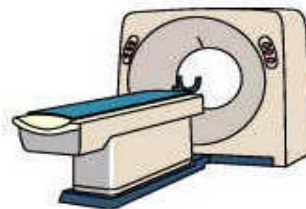
MR I 検査では電磁波の一種であるラジオ波を体に照射します。ラジオ波のエネルギーが熱として体に吸収されるため、体温の上昇が occurs。通常、人には体温調節機能があるので、温感はありますが、問題にはなりません。しかし、身に着けている“物”などがラジオ波のエネルギーを吸収した場合、体との接触部に低温火傷をおこすことがあります。

具体的にはどんな物…

医薬品：貼り薬・シップなど

金属成分の入った化粧品：アイライン・ラメ入り化粧品・入れ墨など

装身具：アクセサリー・かつら・カラーコンタクトなど



以上のことを踏まえ、当院では、MR I 検査前に、問診票にて体内金属等の確認をさせていただきます。貼り薬や装身具など身に付けているものを外してもらうとともに、化粧を落としていただくようお願いすることがあります。また、原則として検査着に着替えて検査を受けていただいております。

より安全に検査を受けていただくため、ご理解とご協力の程よろしくお願い致します。